

各地区の概要

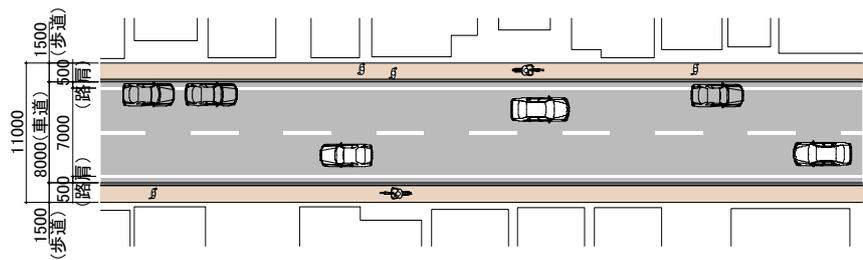
1. 群馬県中之条町 : 国道145号伊勢町通りの活性化に向けた交通社会実験

現況幅員での歩道の確保を検討している中之条町の国道において、安全な歩行空間と自動車の利便性の両立の可能性を検証するため、駐車帯の確保を目的として車道を狭めることや、通過交通をバイパスへの迂回を促す方策に取組みます。

【実験実施イメージ】

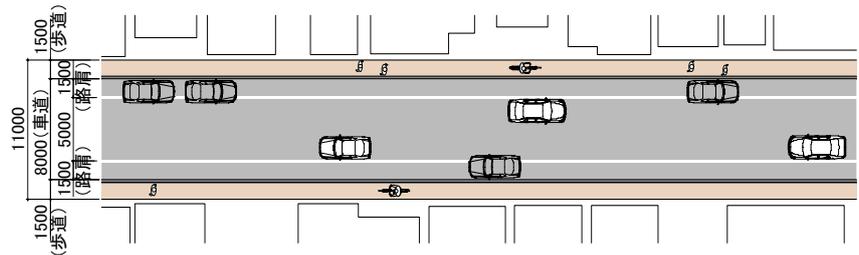
国道145号の現況

- ・午前と午後に分けて路肩駐車可能としている。



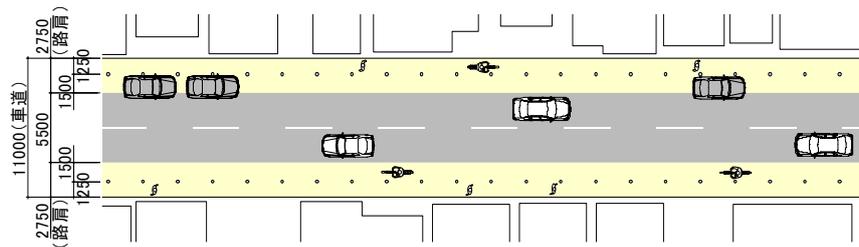
実験1：車道5.0m案

- ・歩道幅員1.5m、停車可能な幅員1.5mの路肩を両側に確保するために車道幅員を5.0mに縮小。



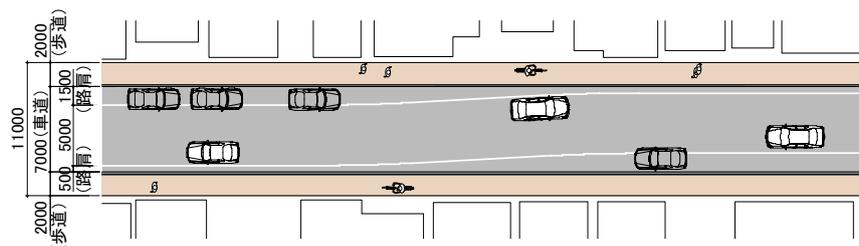
実験2：歩車共存道路案

- ・歩車共存道路とし、路肩部を片側ずつ午前・午後に分けて駐車可の運用を行う。路肩には歩行帯を確保する。



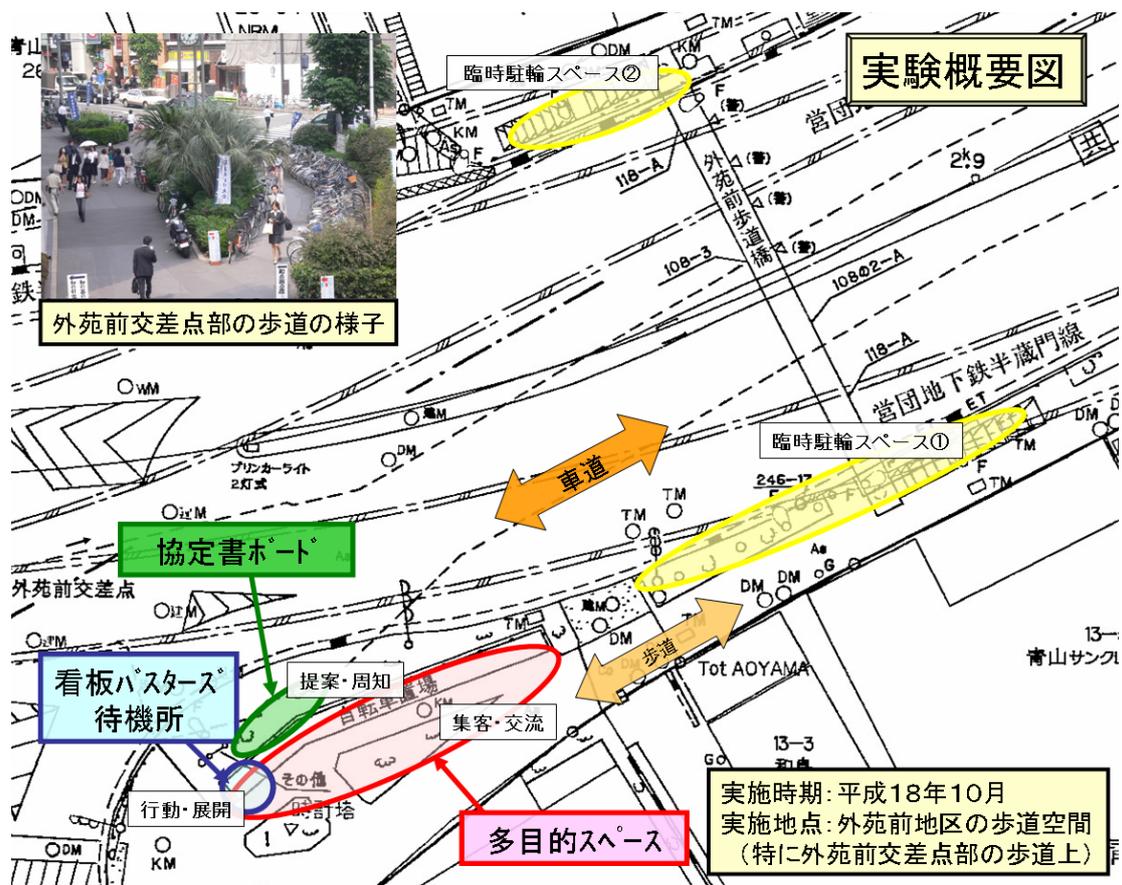
実験3：車道蛇行案

- ・歩道幅員2.0m、駐車可能な幅員1.5mの路肩を片側に確保、車道幅員を5.0mに縮小し蛇行させる。



2. 東京都港区 : 青山通りの顔となる外苑前歩道空間の多面的活用実験

交差点付近にあふれる自転車や自動二輪車等への対策が課題となっている青山通りの外苑前地区において、広幅員の歩道の一部を多目的スペースに変えた上で、不法設置物への対策等を内容とする「青山通り街並み協定書」の広報や地域交流の場としての活用を試行します。



【多目的スペースイメージ】



3. 静岡県三島市：水辺の回遊緑陰づくりとリサイクル屋台による道のにぎわい再生実験

中心市街地における渋滞や路地への迂回通過交通に対して、歩行者等の安全性の確保が課題となっている三島市の大通り商店街通りにおいて、安全で魅力ある歩行者空間の創出のため、トランジット・モールや路地空間での憩いの場づくりに取組みます。



【中心市街地】

- 沿道空間を活用した緑陰空間の創出ー市内各所の散策スポット整備
- 環境配慮型の街の回遊性を高めるイベントの開催ーエコ周遊カーの運行

【中心市街地】

- 歩行者空間、路地空間の憩いの場づくりによる魅力創出ー市民手作りストリート・ファニチュアの設置

【大通り商店街】

- 街のにぎわい創出活動実施ー環境屋台を中心とした沿道活用イベント（歩行者天国）
- トランジット・モールの実施ーエコ周遊カーの運行との連携

4. 鳥取県倉吉市：玉川白壁土蔵群ゆったりリズム歩行空間社会実験

重要伝統的建造物群保存地区の指定を受けている玉川白壁土蔵群周辺の道路において、観光用車両と地域住民の車両等の輻輳の問題への対応として、一方通行規制やポネルフ化等を実施し、交通量や速度、歩行者の安全性への影響を検証します。

